

公安委員会定例会議の開催状況

第1 日時 令和4年4月6日（水）午後1時30分から午後2時40分までの間

第2 出席者 古谷委員長（司会）・小田切委員・西山委員

本部長・警務部長・生活安全部長・刑事部長・交通部長・警備部長
情報通信部長・首席監察官・総務参事官・地域参事官兼人身安全対処参事官

第3 議事の概要

1 委員長説示

一昨日、高知警察署新庁舎視察をさせていただきました。高知建材と土佐漆喰をふんだんに使っているため木のぬくもりや温かさや優しさが伝わってきました。玄関エントラス部分はミュージアムのように、子供さん達にも入って来やすい場所であると感じました。また、事案相談の来訪者にとって威圧した雰囲気が全くなく、相談しやすい環境となっていたことが非常に良かったと思います。

明日7日は、ほとんどの学校で入学式があり、翌日からは小学1年生、自転車通学を始めた中学生、高校生が溢れます。本日から始まった春の交通安全週間において交通指導員、地域住民、警察官が街頭指導などで見守ってしてくれる事で保護者は安心して子供を送り出していると思います。協力して事故がないよう大切な子供達を守っていただきたいと切にお願いします。

2 報告事項

(1) 令和3年度定期監査の実施結果について・・・【資料1】

警務部から、令和3年度定期監査の実施結果について報告があった。

委員から、「過去のやり方、前任者のやり方をそのまま踏襲するというのが一般的なやり方ですが、それが適切か否か、重大なミスに繋がらないかについて、署内のチェック体制を確立していただきたい。」旨の発言があった。

また、他の委員から「曖昧な形の指示や伝え方になっていないかのチェックもお願いしたい。」旨の発言があった。

(2) 令和4年度定期監査の実施計画について・・・【資料2】

警務部から、令和4年度定期監査の実施計画について報告があった。

委員から、「適正な会計処理ができるよう、計画に基づいた監査をお願いしたい。」旨の発言があった。

また、他の委員から「現場のそれぞれの担当者が仕事の仕方をしっかり学び、覚えらるる体制作りを大事にしていきたい。」旨の発言があった。

(3) 令和4年度監察実施計画について・・・【資料3】

警務部から、令和4年度監察実施計画について報告があった。

委員から、「「配意」と「迅速」が欠けると大きな問題に発展するので、この二つのキーワードをしっかりと守っていただきたい。」旨の発言があった。

また、他の委員から「身上や服務監察について、これまでの経過や事案を踏まえた工夫ある監察をお願いしたい。」旨の発言があった。

(4) 春の連休期間中における山岳遭難の防止について・・・【資料4】

生活安全部から、春の連休期間中における山岳遭難の防止について報告があった。

委員から、「入山に際して登山届を出すことは非常に望まれますし、広報するにあたっては、万一に遭難した時のため、「明るい服、派手な服」を着ていくようホームページに追記していただきたい。」旨の発言があった。

また、他の委員から「登山初心者への注意喚起も念頭に置き、キャンプ用品を置いている店にも注意喚起のパンフレットを置いていただきたい。」旨の発言があった。

第4 決裁事項

1 犯罪被害者等給付金（遺族給付金）の支給裁定について

警務部から、犯罪被害者等給付金（遺族給付金）の支給裁定について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

2 公安委員会に対する審査請求について

公安委員会事務室から、公安委員会に対する審査請求について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

3 公安委員会に対する審査請求に係る審理官の指名について

公安委員会事務室から、公安委員会に対する審査請求に係る審理官の指名について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。